

研究構想シート	学校名	出雲市立四絡小学校
	氏名	今岡 俊
A 研究主題	「強さ」と「柔軟さ」を併せ持った子どもの育成 ～つないで深めるキャリア教育～（2年次）	
B 研究の目的	「強さ」と「柔軟さ」を併せ持った子どもの育成するために効果的な教育活動の在り方を明らかにする。	
C 子どもの実態  <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度末に実施した児童向けキャリア教育アンケートの結果より、どの学年においても、「自分の考えを伝える」という項目に課題が見られる。</li> <li>・コロナ禍を経て校内の教育活動が大きく変わったために、特別活動を中心に経験の不足がある。</li> <li>・学校内外において他者と関わる機会が少なかったため、場や相手に応じた適切なコミュニケーションを学ぶ経験が不足している。</li> </ul>	E 手立て・内容（研究仮説） キャリア教育の断片を、意図的・計画的につないでいくことで、児童に「強さ」と「柔軟さ」を育むことができるだろう。 ①児童の過去・現在・未来をつなぐ。 ・学級活動の充実   ・キャリアパスポートの活用 ②児童と児童をつなぐ。 ・他学年との交流   ・縦割り班活動の充実   ・各教科の教材研究 ③活動と活動をつなぐ。 ・キャリア教育年間指導計画の作成   ・「振り返り」の活動の充実 ④学校・家庭・地域をつなぐ。 ・ふるさと教育の充実   ・ブログの活用	D めざす子どもの姿  自己有用感、あきらめずに努力する力、正しい判断力などといった「強さ」と、考えを修正する力、相手や場に応じたコミュニケーション力、相手を許す力などといった「柔軟さ」を併せ持った子ども。
	F 検証方法  <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動中の発言や行動の見取り</li> <li>・キャリアパスポート等の記述</li> <li>・アンケート調査（児童、保護者、教職員）</li> </ul>	
	G 研究計画  <div style="text-align: center; padding: 20px;">別紙参照</div>	